入院診療計画書

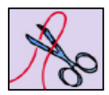
肩の手術を受けられる　（　　）様へ

2　部　印　刷
1　部：患者ファイルへ
1　部　：　患　者　様　へ

病名　　年齢　　生年月日：　　薬剤師

症状　　受持看護師　　病棟　　理学療法士　　管理栄養士

手術日時　#NUM!　AM ・ PM　　時　　分

病日	入院日（手術前日）	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後7日目	術後10日目	術後2週目～退院日
日付											～
目標	安心して手術を受けることができる 手術の方法・目的が理解できる	心身ともに安定した状態で手術を受けることができる	痛い時や調子の悪い時などに訴えることができる			退院後の生活について理解することができる →					
食事	本日は普通食がです 必要に応じて治療食が出ます	絶食となります 水分摂取は麻酔科医の指示に従ってください		状態にあわせて徐々に普通食に戻っていきます							
安静度	特に制限はありません		ベッドの上で安静に過ごします。	装具装着後歩行ができます。							手術後3週～5週で装具の角度が下がり始めます。
清潔	シャワー浴することが出来ます	シャワー浴をすることができます 義歯・指輪・ヘアピンははずしてください		週3回を目安に体を拭きます						抜糸後、傷の状態によりシャワー浴を行うことができます。	
排泄	排便の確認を行い、必要時便処置を行います		尿の管が入っています	尿の管を抜いたらトイレに行けます。							
検査	医師の指示により検査があります		血液検査と胸部・手術部のX線撮影をします	血液検査があります				定期的または必要時、血液検査やX線撮影をします			
治療	指示によりお薬の内服があります	持続点滴をします	持続点滴をします 抗生剤の点滴を行います 抗凝固剤の内服は医師の指示が出れば再開します	創部の消毒があります →						手術後10日目頃～14日目頃に抜糸予定です。 	
リハビリ	理学療法士による機能評価を行います。			リハビリを開始します →							
処置		手術する部位の毛剃りを行います			消毒を行いガーゼの交換をします。						
説明 指導	麻酔科医が麻酔について説明します お薬などのアレルギー歴がある場合はお知らせください 主治医・看護師が手術について説明します 薬剤師から入院中に使用する薬剤について説明があります	手術中、家族の方は病室またはデイコーナーでお待ちください	痛みがある時装具が合わない時は遠慮なく看護師に申し出てください 手のしびれが出現した場合お知らせください 肩を下げると腱に負担がかかりますので、下げないようにしましょう 装具は夜間はロックをかけます。昼間はロックを解除します。 術後、主治医から手術説明があります	必要時、痛み止めを使います	状況に応じて、予定が変更になる場合があります					薬剤師がお薬について説明します 必要に応じてケースワーカーによる医療相談や栄養士による栄養相談を受けることができます。 生活面での退院指導を行います。

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください
※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇　☐ 評価対象外

・ 日常生活動作	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・ 認知機能	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・ 意欲	☐ 問題なし	☐ 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性　☑ 有　☐ 無

主治医　　印 又は署名

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

　　年　　月　　日　　患者　又は　親権者・親族等サイン　　（続柄　　）